

運動部だより

29号

明星中学高等学校

運動部会発行

平成29年10月25日(水)

# 高校野球部 3回戦突破

## 東京都ベスト8！！

## 岩倉撃破！！

明 星	000	002	100	3
岩 倉	100	000	001	2

10月24日、町田市営小野路球場で東京都秋季大会3回戦が行われ岩倉高校と対戦した。1回の裏、先発の西村は岩倉打線に掴まり連打を浴びるがバックがしっかり守り最小失点の1点に抑えた。試合後、石山監督は「本来なら2・3点取られてもおかしくない場面よく踏ん張ってくれた」と語っている。初回以降、西村は立ち直り8回まで岩倉打線は無失点に抑えた。明星の攻撃は5回まで無失点、6回の表、ビックチャンス。無死1・2塁、ネクストバッターは3番坂本、ベンチは動き、送りバントのサイン、しかし、2球バント失敗、ツーストライクと追い込まれ、ベンチのサインはヒッティングに切り替えられた、燃えた坂本、渾身の一振りはライトオーバーのスリーベースヒット、2者生還2点を奪い逆転した。

7回の表、1番岡部のタイムリーヒット1点追加、3対1と相手を突き放した。守っては8回の裏に一死満塁のピンチも西村が踏ん張りバックがよく守りダブルプレーで切り抜けた。9回の裏、最大のピンチ、ツーベースヒットなど連打を浴びて1点を返され3対2、なおも二死2・3塁、一打逆転サヨナラ負け、最大のピンチをむかえた。ベンチは動かない、西村一渋谷バッテリーは慌ててはいなかった。平常心、練習してきた事をすべて出す、バックを信じて、仲間を信じて、西村はサインを確認すると渋谷のミットめがけて渾身の一球を投げ込んだ。相手バッターは3番、バットは唸りをあげ振り下ろされた、ガツと鈍い音が球場に響き渡る、打球は、息を呑む一瞬、ゴロだ、セカンドへ飛んだ、寺尾がガッチリ取りるとファーストへ、ゲームセット、東京都ベスト8を決めた。石山監督は試合後「岩倉は甲子園に出場している八王子高校を2回戦で倒しているチームだけに、このチームに勝てたことは大きい。準々決勝は日大豊山、全力を出し切りベスト4、さらに上を狙う」と力強く語られた。3回戦突破おめでとう。東京都優勝、甲子園出場を目指せ！！がんばれ！！

## VS 日大豊山 10月30日、

## 府中市民球場 必勝を祈る！！